

ボンバーマフラー（政府認証品） 取扱説明書

製品番号 04-02-0215

適応車種	GROM
型式	EBJ-JC61 (JC61-1000001 ~ 1299999)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

ご使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

このマフラーはキャタライザーを内蔵し、平成19年排出ガス規制及び平成22年加速騒音認証制度を取得している為、一般公道でご使用頂けます。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

●特徴

■Φ90アルミサイレンサーを採用し、内部構造は特殊構造とし静粛性の高いサイレンサー構造で高性能を実現しています。

■サイレンサーにはアルマイト処理を行い、耐食性を向上させております。

■エキゾーストパイプには、SUS(ステンレス)材を使用し、耐食性、耐久性を向上させ、表面にはポリッシュバフ研磨により輝きを持たせております。

■マフラーはサイレンサー位置をタンデムステップ後方に配置したダウンタイプで、1ピース構造を採用しています。

●ご使用前に必ずお読み下さい

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。(MSX125は対象外になります。)

◎このマフラーはノーマル車両(メーカー出荷状態)で加速騒音認証制度を取得しております。

エンジン部品等を変更された場合、加速騒音認証制度外となり一般公道では使用出来なくなります。

◎ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。

また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。

(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)

■作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

■このマフラーはノーマル車両(メーカー出荷状態)で加速騒音認証制度を取得しております。

異なる型式やエンジンパーツ交換及び改造を行っている車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。

(法規適合証明の出来ない車両に取り付け一般公道を走行した場合、違法マフラーとみなされます。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。

(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。

又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法などが守られていない場合は、この限りではありません。また、修理や交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

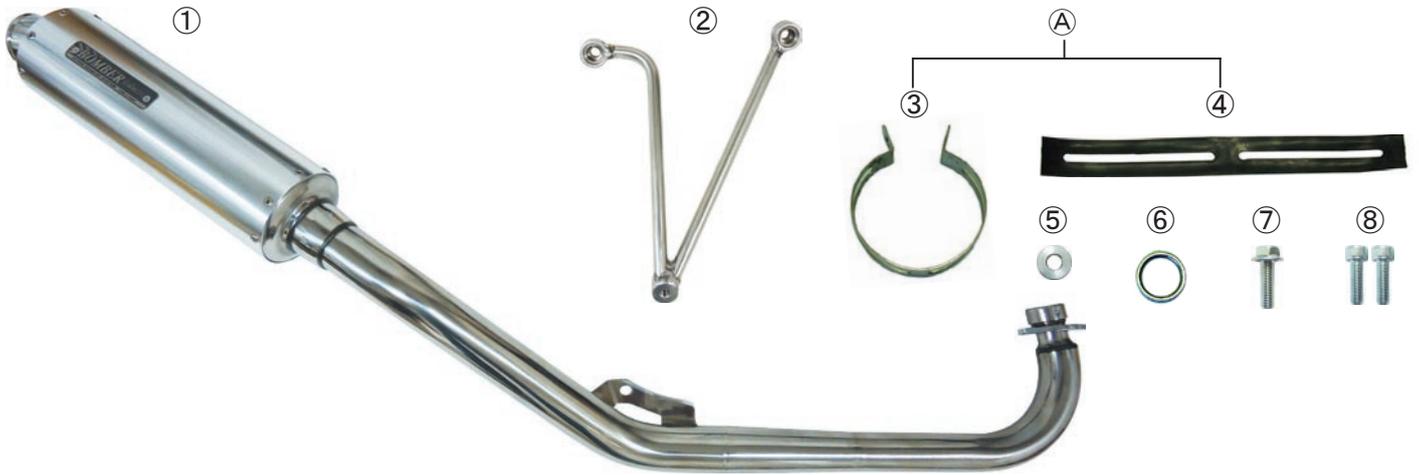
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

お問い合わせ専用ダイヤル:0721-25-8857



番号	部品名	個数	リペア品番
1	マフラー COMP.	1	_____
2	ステー COMP.	1	91130-JC3-T00
3	クランプバンド 90MM	1	_____
4	バンドラバー	1	91141-SDB-T01
5	カラー 1 (8.5X20X12.6)	1	18371-181-T00
6	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0107 (2ヶ入り)
7	フランジボルト 8X30	1	00-00-0181 (4ヶ入り)
8	ソケットキャップスクリュー 8X25	2	00-00-0075 (4ヶ入り)
A	クランプバンド 90MM (ラバーセット)	—	00-04-0005

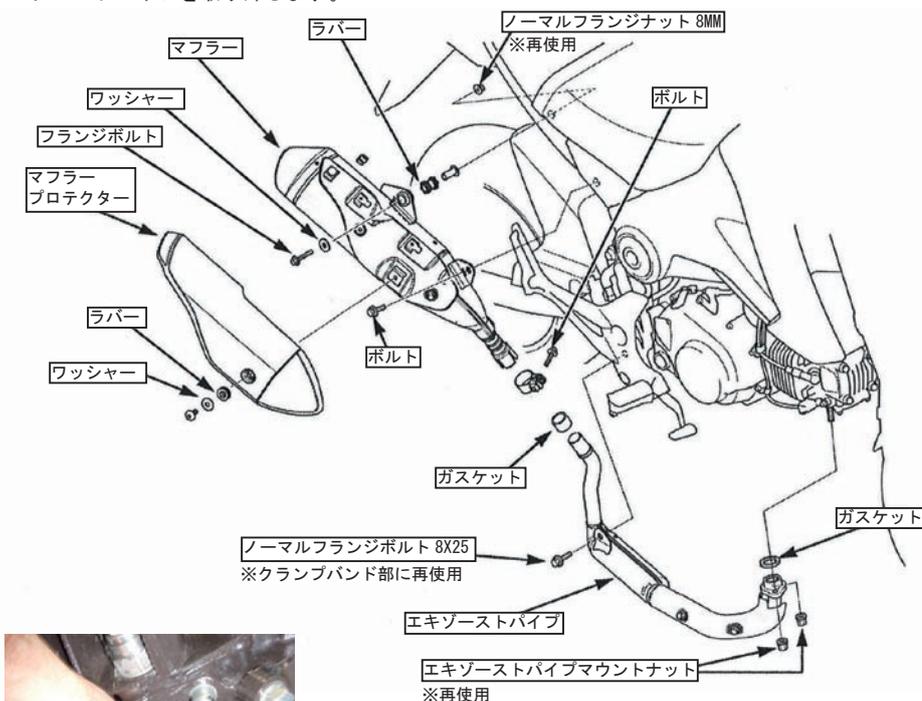
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

作業の際は、水平で安全な場所で、必ずメンテナンススタンド等を用いて車両を水平に安定させてから、作業を行って下さい。

●純正マフラーの取り外し

1. 作業に適した工具を用意します。
2. サイレンサープロテクター及びマフラーカバーを取り外します。
3. マフラーとエキゾーストパイプの連結部のマフラーバンドを緩め、マフラーを取り付けている2本のボルトを外し、マフラーを取り外します。
4. エキゾーストパイプを取り付けているボルト1本とフランジ部のナット2個を取り外し、エキゾーストパイプを取り外します。



5. エキゾーストポート部の古いエキゾーストパイプガスケットを外し、キット内の新品のエキゾーストパイプガスケットを取り付けます。

●マフラーの取り付け

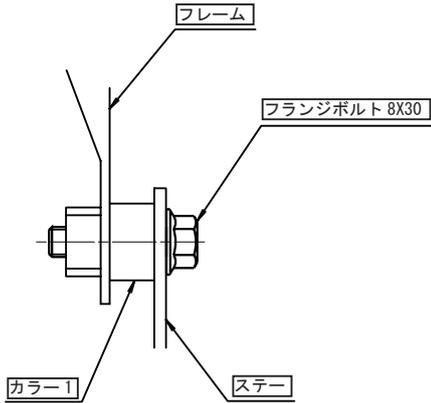
キット内のステー COMP. をノーマルマフラーが取り付けであったフレーム部にキット内のソケットキャップスクリュー 8X25 及びノーマルフランジナット 8MM を用いて取り付け仮締めします。



マフラー COMP. カラー部をエキゾーストポートに差込み、エキゾーストパイプマウントナット 2個を用いて取り付け仮締めします。

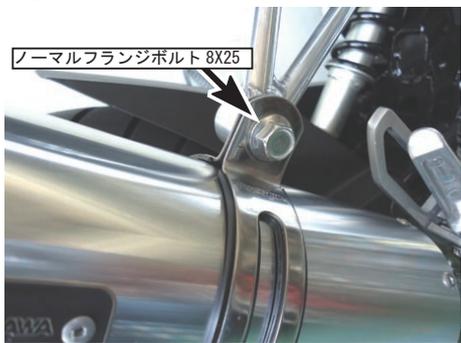


マフラー COMP. ステア部にキット内のカラー1をステアとフレームとの間に挟みキット内のフランジボルト 8X30 を用いて取り付け仮締めします。



クランプバンド 90MM にバンドラバーを取り付けます。

クランプバンド 90MM をマフラー COMP. サイレンサー部に巻きつける様に取り付け、ノーマルのエキゾーストパイプをフレームに固定していたノーマルフランジボルト 8X25 を用いて取り付け仮締めします。



マフラー COMP. に無理な力が掛からない様、位置を調整します。

ステア COMP. を取り付けしたソケットキャップスクリュー 8X25 を規定トルクまで締め付けます。

▲ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：27N・m (2.7kgf・m)



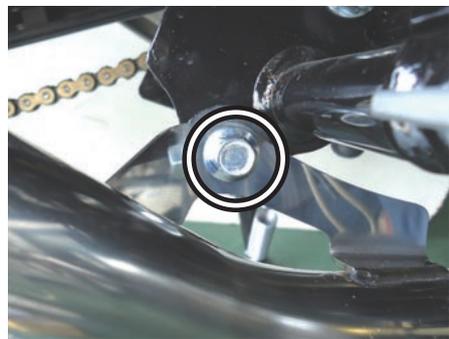
エキゾーストポートフランジ部のエキゾーストパイプマウントナット 2 個を均等に規定トルクまで締め付けます。

▲ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ナット
トルク：27N・m (2.7kgf・m)



マフラー COMP. ステア部のフランジボルト 8X30 を規定トルクまで締め付けます。

▲ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：27N・m (2.7kgf・m)



クランプバンド部のノーマルフランジボルト 8X25 を規定トルクまで締め付けます。

▲ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ノーマルフランジボルト
トルク：23N・m (2.3kgf・m)



サイレンサー部のプレートの保護フィルムを剥がします。

マフラーに付着した汚れを良く拭き取ります。

エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。

▲ 警告：必ず換気のよい場所で行う事。

異常が無ければ、エンジンを停止させ再度規定トルクで各部を確認します。

▲ 注意：必ず冷間時に行う事。

▲ 注意：必ず規定トルクを守る事。